

大会テーマ

発達障がいのある子の“自立”と支援

【大会日程】

13:10 13:30 14:30 14:50 15:00 17:00 17:10

一 次 受 付	【講 座】 北見芸文ホール 大練習室・中練習 室・小練習室	二 次 受 付 移 動 休 憩	開 会 式	【講 演】 講師：札幌市発達障がい支援センター おがる所長：加藤 潔 氏 会場：中ホール	閉 会 式
------------------	--	--------------------------------------	-------------	---	-------------

オホーツク情緒障害教育研究会では、今年度「発達障がいのある子の“自立”と支援」というテーマのもと、研究大会を開催いたします。これまで当研究会ではLD・ADHD・ASDなど様々な困り感をもつ子どもたちについて、研究大会を開いてくださる講師の先生においていただき、特性の理解や支援のあり方を学んできました。

今回は支援の先にある「自立」について学びを深めることとしました。自立とはどういうことを指すのか、当事者にとって自立とはどういう意味を持つのか、自立をめざす支援のあり方は・・・等々悩みや不安は尽きないと思います。講師の先生方と共に子どもに関わるあらゆる立場の英知を差し出し合い、研修を深めたいと思います。友人知人・保護者や先生お誘い合わせの上、是非ともご参加下さい。

また当研究会は、情緒障害など支援を必要とする子どもへの教育研究を目的に設立され、様々な職種の関係者が立場を超えて参加しております。連携を深め合いながら障がいのある子への理解と教育的支援を考えていきます。皆さんの研究会へのご参加をお待ちしております。

【講 座】

【講座1 〈医療・療育〉】

「作業療法士が支援する“じりつ”」

講師：北海道作業療法士協会網走支部
美幌療育病院 中山雄介氏

内容：「子どもたちにとって“じりつ”とは？「自立」と「自律」という二つの側面があります。作業療法では、この二つの「じりつ」をねらいとして、課題を設定し、支援を始めています。この講座ではライフステージに沿った「じりつ」支援作業療法の事例を通して紹介します。」

【講座2 〈福祉〉】

「ぼく、わたしの“自立”は地域とともに！」

講師：くらしネットオホーツク地域づくり
コーディネーター：松井恵美氏

内容：「ぼくらしく、わたらしく、ふるさとで活動し、はたらき、くらし（望む場所、必要な苦勞をしながら）若い仲間と、それを支え応援する人たちの声を聴きながら、ここオホーツクでの「自立」の今を感じ、語りあいましょう。」

【講座3 〈教育〉】

「“自立”を意識した通級指導の実際」

講師：北見市立中央小学校ことばの教室
教諭 高川 康氏

内容：「『すばらしい通級指導教室にお任せ』ではなく、日常的な支援を一部補うのが通級の役目です。楽しい教材の紹介を絡めながら、『日常への発射台』としての通級指導のあり方を考えます。」

【講 演】

『発達障がいのある子における“自立”の意味
～それぞれのライフステージで大切にしたいこと～』

【講 師】

札幌市発達障がい支援
センターおがる所長

加藤 潔 氏



【会場】 中ホール

平成23年 **7/9 (土)**
13:10～

◆会場 北見芸術文化ホール

北見市泉町1丁目2-22 Tel0157-31-0909

◆参加費

全て参加 1,500円(一次受付で支払い)

講演のみ参加 1,000円(二次受付で支払い)

主催：オホーツク情緒障害教育研究会

後援：オホーツク教育局・北見市教育委員会・網走
地方教育研修センター・北海道情緒障害教育
研究会・オホーツクADHD&LD懇話会

◆申し込み

- ・教育・保育・療育関係者、保護者などどなたでも参加できます。講演のみの参加もできます。
- ・裏面の申込書を使用してお申し込みください。
- ・申し込みの締め切りは7月1日（金）です。
- ・講座の申込みはひとり1講座のみです。
- ・講座の会場は当日お知らせします。

◆お願い

- ・録音・録画はご遠慮願います。
- ・託児はありません。ご容赦ください。

◆お問い合わせ

オホーツク情緒障害教育研究会事務局 井理聡昭
〒093-0084 網走市向陽ヶ丘4丁目67-1
網走市立中央小学校 Fax0152-61-0348

ご案内図

